

Cost Explorer 使用状況レポート

Cost Explorerの既存構成レポートの「使用状況レポート」を活用いただくことで、リザーブドインスタンス・Savings Plansの使用状況（何%適用されているか）を確認できます。本資料では、使用状況レポートの概要、見方をご案内いたします。

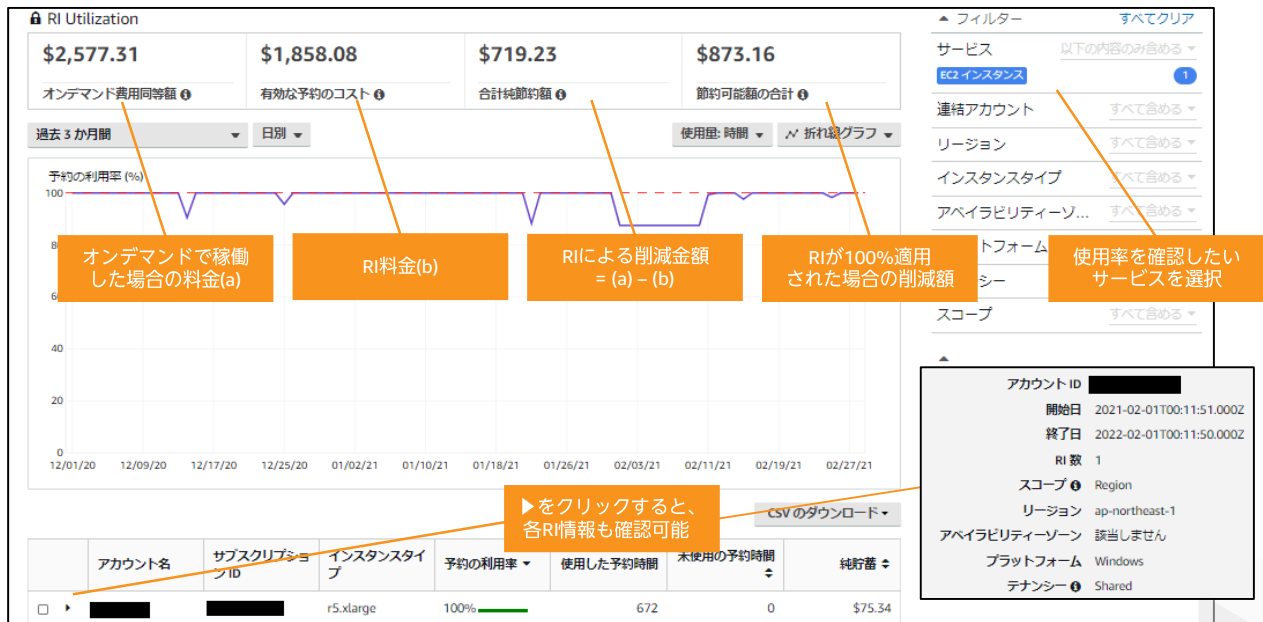
使用状況レポートとは

- ✓ リザーブドインスタンス（以下、「RI」）・Savings Plans（以下、「SP」）が、何%適用されているかを確認できます。
- ✓ デフォルトで表示される購入済みの全てのRI・SPの使用状況以外に、下記のような情報も確認できます。
 - ✓ 個別のRI使用率*
 - ✓ RI・SPにより削減できた金額
 - ✓ 保有するRI・SPの情報（RI: ID, 開始日, 終了日, 削減金額 など / SP: ID, コミットメント金額 など）**
- ✓ RIの使用状況レポートは[こちら](#)から、SPの使用状況レポートは[こちら](#)から、利用できます。
 - ✓ 使用状況レポートはCost Explorerの機能となるため、Cost Explorerの有効化がお済みでない場合、[公式ドキュメント「Cost Explorerの有効化」](#)の手順に沿って、Cost Explorerを有効化ください。

* テーブル内に表示の各RI・SPのチェックボックスを選択いただくことで確認できます。

** Organizationsの管理アカウントからは、メンバーアカウントが保有するRI・SPの情報も確認できます。

使用状況レポートの画面（RI）



よくある質問

- ✓ RI・SPの使用率が反映されない、想定より低い
 - ✓ 一般的には以下のような原因が考えられます。
 - ✓ 表示期間が正しく選択されていない（例: 過去3ヵ月間）となっており、当月のデータが含まれていない
 - ✓ データの反映待ち（データが反映されるまでに、通常2〜3日程かかります）
 - ✓ 稼働しているオンデマンドインスタンスが、RI・SPの適用条件に合致していない
 - ✓ オンデマンドインスタンスを停止している時間がある
 - ✓ 上記について確認いただいたうえ、原因が不明な場合は、カスタマーサービスへお問い合わせください。